

4月1日から、「IC連絡定期券」の発売を開始します

阪急電鉄と阪神電気鉄道は、「HANA PLUS PiTaPa IC定期券」や「CoCoNet PiTaPa IC定期券」などの、多機能ICカードに定期券機能を付加した「IC定期券」について、梅田、今津、三宮の3駅を接続駅とする連絡定期券の発売を、4月1日（日）から開始します。

このIC連絡定期券は、1枚のPiTaPaカードに阪急・阪神の連絡定期券の機能を付加することで、お客様のさらなる利便性向上を図るものです。

「IC連絡定期券」の発売概要

1. 発売開始日 2007年4月1日（日）より（利用開始も同日より可能）
2. 発売範囲 下表のとおり（磁気カード式の連絡定期券の発売範囲と同様）

阪急電鉄における発売範囲		
阪急電鉄	接続駅	阪神電気鉄道
阪急電鉄の各駅から	阪急・阪神 梅田 および 今津	福島・久寿川間、大物・千鳥橋間、 武庫川・武庫川団地前間、 西宮・大石間の各駅まで
	阪急・阪神 三宮	福島・久寿川間、西宮・大石間の各駅まで
阪神電気鉄道における発売範囲		
阪神電気鉄道	接続駅	阪急電鉄
阪神電車の各駅から	阪急・阪神 梅田	神戸線・伊丹線・甲陽線・ 宝塚線・箕面線・京都線・ 千里線（柴島・天六除く）・ 嵐山線の各駅まで
	阪急・阪神 今津	神戸線・伊丹線・甲陽線・ 今津線・宝塚線の各駅まで
	阪急・阪神 三宮	神戸線・甲陽線の各駅まで

3. 対象カード 「HANA PLUSカード」^{※1} や「CoCoNetカード」のほか、各種PiTaPaカード^{※2}
^{※1}: 現在「HANA PLUSカード」をお持ちの方で、「IC定期券」の機能を付加してご利用いただくには、事前にIC定期券対応カードが必要です。なお、このIC定期券対応カードへの取り替えは無料です。
^{※2}: 一部のPiTaPaカードは除きます。
4. 発売券種 「通勤定期券」 および 「通学定期券」
5. 通用期間 1ヵ月・3ヵ月・6ヵ月
6. 適用運賃 連絡定期運賃を適用（現在の磁気カード式の連絡定期券と同額）
7. 発売場所
 阪急電鉄・・・梅田・十三・塚口・西宮北口・夙川・三宮・宝塚・川西能勢口・石橋・豊中・淡路・北千里・茨木市・高槻市・桂・大宮・河原町の各定期券発売所
 阪神電車・・・梅田・尼崎・甲子園・西宮・御影・三宮の各定期券発売所
8. 今後の展開 阪急電鉄と阪神電気鉄道では、2007年の夏頃を目途に「神戸高速鉄道」および「神戸新交通（ポータライナー・六甲ライナー）」との「IC連絡定期券」の発売を開始する予定です。また、連絡する各社局との調整をさらに進め「IC連絡定期券」の発売範囲の拡大を図ることでお客様の利便性を高めてまいります。

以上